

金浦中学校ブロック小中一貫校  
基本計画策定業務

業務報告書（抜粋）

令和5年3月

## 4 - 2 造成計画

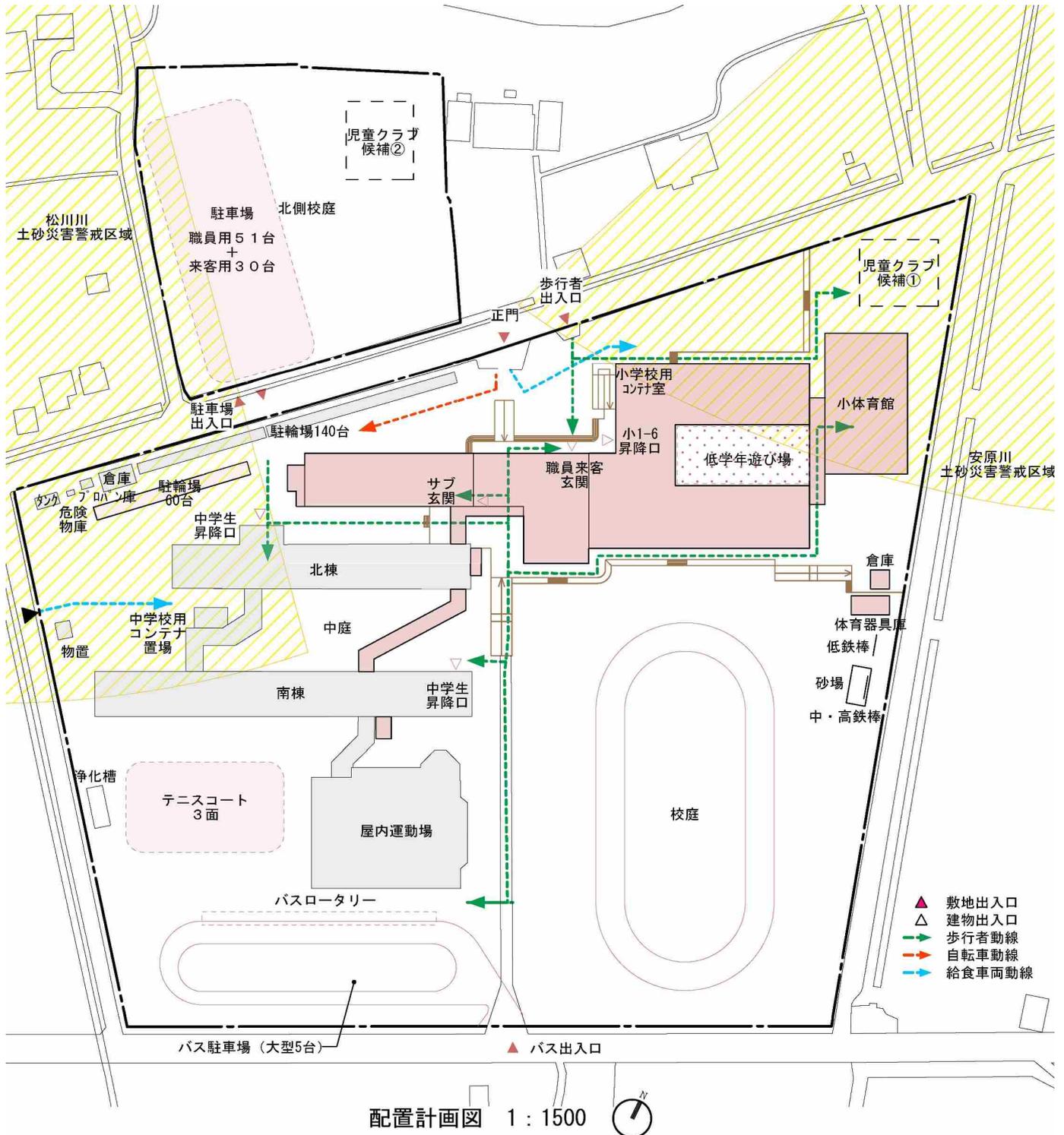
新校舎を建設する範囲に 105 cm の盛り土を行い、内水氾濫による校舎内部への浸水被害を防止します。万が一敷地周辺の浸水が発生した場合も、既存校舎と行き来する動線を確保します。また、盛り土により敷地の南北が分断されないように、スロープや階段を整備し、車両・歩行者の通行が可能な計画とします。

敷地の北東側は安原川の土砂災害警戒区域に含まれるため、擁壁を整備し、敷地内へ土砂が流入することを防止します。



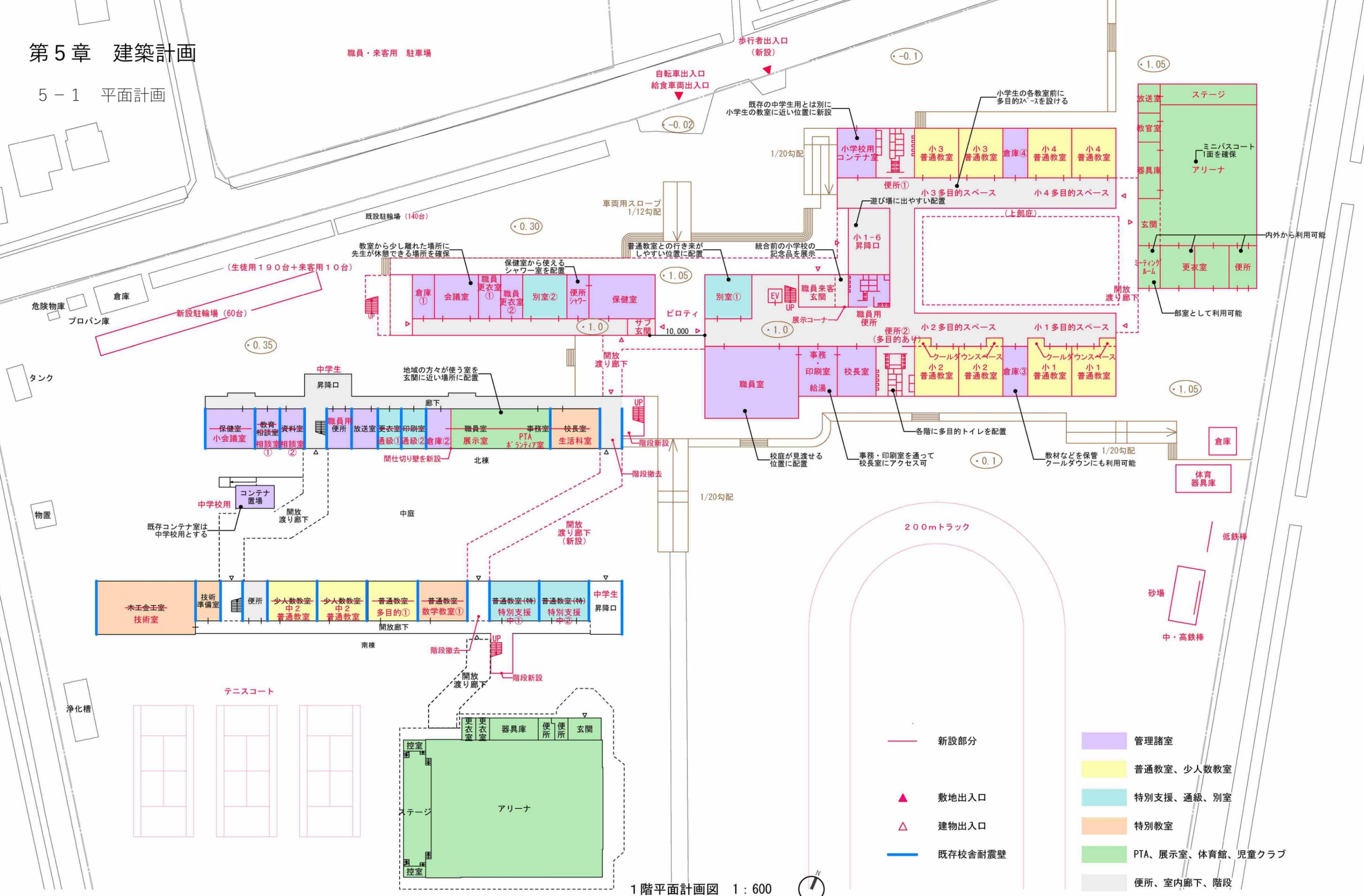
#### 4 - 4 配置計画

- 既存の正門は自転車出入口とし、隣に歩行者出入口兼給食車両出入口を新設します。
- 駐輪場は中学校部分に近い敷地西側にまとめて配置します。
- 通学バスロータリーはバスの出入りのしやすさから、敷地南側に設け、大型バス 5 台が駐車できる場所を合わせて設けます。
- 小学生は新設棟の全学年合同の昇降口、中学生は既存の昇降口を利用します。



# 第5章 建築計画

## 5-1 平面計画



1階平面計画図 1:600





